



EXCITING DUATHLON GRAND PRIX CalfMan Japan



九州 Stage 国営海の中道海浜公園大会
カリフォルニア・レーズンカップ エイジ別ランキングイベント

大会最終要項

開催期日

2008年12月7日(日)

※選手受付時間は、9:30~10:10です。

受付には、後述の誓約書をお持ちの上、時間に余裕を持ってお越しください。

開催場所

国営「海の中道海浜公園」内特設コース

〒811-0321 福岡市東区大字西戸崎 18-25

周辺地図



競技内容

競技種目

- ①エリート男子 ②エリート女子 ③エイジクラス男子
④エイジクラス女子 ⑤ジュニア ⑥キッズ

競技距離

【エリート・エイジ・ジュニアクラス】

総合	12 km
第1ラン	2 km
バイク	8 km
第2ラン	2 km

【キッズクラス】

総合	6.8 km
第1ラン	1 km
バイク	4.8 km
第2ラン	1 km

表彰

エリートクラス男女

総合各1位～6位

エイジクラス男女

- ①29歳以下 ②30歳代 ③40歳代 ④50歳代
⑤60歳以上 男女別各1位～3位

(※2009年12月31日の年齢を基準とする)

ジュニア

男女別1位～3位

キッズ

学年別1位～3位

特別賞

B決勝, C決勝の各1位

クラブ対抗戦

1位～3位 (所属クラブごとの合計ポイント制)

クラブ対抗戦獲得ポイント一覧表】

【指定ポイント一覧表】

カテゴリー別総合順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
獲得ポイント	20	15	10	9	8	7	6	5	4	3

獲得ポイントは以下の順位に設定する。(最下位でも1ポイントを獲得できます) エリート男女総合順位, 10代男女別順位, 20代男女別順位, 30代男女別順位, 40代男女別順位, 50代男女別順位, 60代男女別順位, ジュニア総合順位, キッズ総合順位,

参加賞

カーフマンオリジナル参加賞 (ロゴ入 CW-X ストレッチロングシャツ) ※①～④の種目参加者対象。カリフォルニアレーズン、グリコ CCD、Power Bar、カップ麺

大会スケジュール

午前 9:30～	光と風の広場駐車場オープン
午前 9:30～10:10	入園・選手受付（光と風の広場入り口前） 同封の入園整理券でご入場ください 同伴者は入園券をお買い求め下さい。 大人400円 小中学生80円
午前10:15～	開会式・競技説明会
午前10:30～	予選第1組レース開始（ドラフティング禁止）
午前11:00～	予選第2組レース開始（ドラフティング禁止）
午前11:30～	予選第3組レース開始（ドラフティング禁止）
午後12:00～	キッズクラス競技開始（1km-4.8km-1km）
午後12:40～	準決勝第1組レース開始（ドラフティング許可）
午後13:00～	準決勝第2組レース開始（ドラフティング許可）
午後13:20～	順位決定戦Bレース開始（ドラフティング禁止）
午後14:00～	順位決定戦Cレース開始（ドラフティング禁止・1km-4.8km-1km）
午後14:40～	決勝（ドラフティング許可）
午後15:10～（予定）	表彰式／閉会式

- * 開会式・競技説明には必ず出席してください。
- * 参加者の申込状況により、タイムテーブルが変更になる場合があります。
- * バイクは競技開始10分前までに、必ずランジッションエリア内のバイクラックに準備してください。（当日の諸注意は、後述の「大会当日の進行と諸注意」をよくお読みください。

競技内容

- エリート・エイジ・ジュニアクラスを3組に分け予選を行います。各組上位50%に入ると準決勝に進むことができます。
※予選各組には全カテゴリーの選手が混在することになります。
※準決勝進出人数は当日レース前に発表いたします。
- 準決勝進出を果たせなかった選手はB決勝、C決勝へお進みください。
C決勝のみ距離が短縮される予定です。（1km-4.8km-1km）
B決勝、C決勝に進む人数は当日発表いたしますが、概ね全体の25%ずつになります。
- 決勝に進出できるのは20名（準決勝各組上位10名）です。
決勝でバイク周回遅れになった場合は競技の続行ができません。
- 準決勝で敗退した場合は、準決勝のタイムで順位が付きます。

大会当日の進行と諸注意

1.会場までの交通機関

- ①JR 香椎線・海ノ中道駅下車。(電車をご利用の方も光と風の広場口が入門ゲートになります)
- ②光と風の広場駐車場(有料)をご利用ください。
(公園駐車場の利用は、9時30分からとなりますのでご注意ください。)

2.選手受付・入園 (ゲートはお間違えのないよう、時間に余裕を持ってお越しください。)

- ① 選手入園は、9時30分からとなります。

昨年までの会場(サンシャインプール)から、変更になっております。

『光と風の広場』を目指してお越し下さい。



- ② 同封の入園整理券でご入園ください。同伴の方は公園の券売機で入園券をお求め下さい。

- ③ 受付の際に、誓約書の未提出の方はご提出ください。又代表の方がまとめて受付される場合、必ず全員分の書類をご提出ください。提出のない場合は大会に出場できません
- ④ 受付完了後、以下の物品をお渡しします。

【受付にて渡されるもの】

レースナンバー（ゼッケン）2枚、安全ピン、大会パンフレット

ナンバーシール（バイク用、ヘルメット用 各1枚）、参加賞引換券 ※左記2点は1枚のシートに印刷
トラバック及び参加賞

受け取り後、必ずレースナンバーが選手ご自身のものであるか、確認してください。

なお、レースナンバーは、本最終要項の封筒ラベル右下に記載されているほか、インターネットでもご確認頂けます（<http://www.calfman.jp>）。

3.誓約書について

- ① 同封の誓約書を署名捺印の上、受付へご提出ください。
- ② 未成年者は、保護者の署名・捺印がないと、出場できません。

4.会場内（国営公園内）での注意事項

- ① 競技のメイン会場（スタート・フィニッシュ地点）は、【光と風の広場】です。
受付・入園ゲートの【光と風の広場口】から徒歩で5分程度ですが、競技時間に遅れないようにお願いします。
- ② 公園規則により、自転車はレース時以外乗車することはできません。園内では必ず押して歩いてください（失格の対象となります）。自転車でのコース視察もできません。
- ③ 競技中も、公園は一般開園中です。来園者、観客、特にお子様には十分注意し、危険のないよう十分な配慮をお願いします。
- ④ エイドステーションでの紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。
- ⑤ コースは美しい国営公園内です。競技中に飲食した補給食等のごみ、会場内で生じたごみは、指定の場所に捨てるか、できれば各自が持ち帰るようご協力をお願いします。
- ⑥ 競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合には速やかに道を譲ってください。
- ⑦ 貴重品、所持品のお預かりは出来ません。各自の責任において管理願います。
単身でのご参加の方は、競技中の荷物は、本部内の共同荷物置き場に置いてください。
荷物には用意された白いガムテープを貼り、ナンバーを記入してください。

5.車検

車検等はいませんが、各自の責任において点検整備を行うほか、バイクショップ等での整備をお薦めします。

6.レースナンバー（ゼッケン）の取り付け

レースナンバー（ゼッケン）は、必ず上半身のウェア前面、及び背面にナンバーが確認できる
よう取り付けてください。ナンバーシールはヘルメットの前面と、バイク右側側面に貼って
ください。

7.アンクルバンド

- ① スタート10分前になりましたら、スタート地点に集合してください。計測用のアンクルバンドをお渡しいたします。アンクルバンドを必ず足首に装着してください。（銀色面が表です）アンクルバンドには、発信器が内蔵されており、固有のナンバーが登録されています。
- ② 他の選手と絶対に交換しないでください。
- ③ アンクルバンドは競技中ははずさないでください。
- ④ 装着後は、競技開始までスタートエリア内でそのまま待機をお願いいたします。
- ⑤ アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000 を請求させていただきます。

8.棄権の申告

棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、大会本部に戻ってください。
大会本部にてアンクルバンドを返却した時点で、棄権とします。

9.荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で決定します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

10.総合成績表の発行

郵送にてお申込みした方、及び、郵送希望をされている方には、後日総合成績表を郵送いたします。インターネットでお申込みいただいた方は、下記のホームページで結果を閲覧・ダウンロードしてご覧ください。

カーフマン・ジャパン公式ホームページ <http://www.calfman.jp>

11.大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前12ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

- ・ 死亡 1,000 万円 ・ 入院日額 5,000 円 ・ 通院日額 2,500 円
- ・ 賠償責任 1 億円 免責 1 万円

12.お湯のサービス

カップ麺が参加賞として配布されます。すぐに食べられますようお湯のサービスを致しております。参加賞以外の持ち込みのスープ、コーヒーなどにもどうぞお使いください。

13.お問い合わせ・ご連絡先

〒206-0802 東京都稲城市東長沼 2120-6 グラン・ヴェルジェ 104
TEL 042-379-5201（受付時間 月～金 10:00～17:00）
E-mail calfman@mspo.jp

- ※ 受付時間外における緊急のご連絡、および大会前日・当日のご連絡は
- ※ TEL 090-8742-2983 までお願い致します。

大会コースマップ

第1ラン コース (a)

順位決定戦Cレース : 1.0km × 1周=1.0km

キッズ : 1.0km × 1周=1.0km



第1ラン コース(b)

予選・準決勝・決勝 : 2.0km × 1周=2.0km

順位決定戦 Bレース : 2.0km × 1周=2.0km



バイク コース

予選・準決勝・決勝 : 1.6km × 5周 = 8km
 順位決定戦Bレース : 1.6km × 5周 = 8km
 順位決定戦Cレース : 1.6km × 3周 = 4.8km
 キッズ : 1.6km × 3周 = 4.8km



第2ラン コース (a)

順位決定戦Cレース : 1.0km × 1周 = 1.0km
 キッズ : 1.0km × 1周 = 1.0km

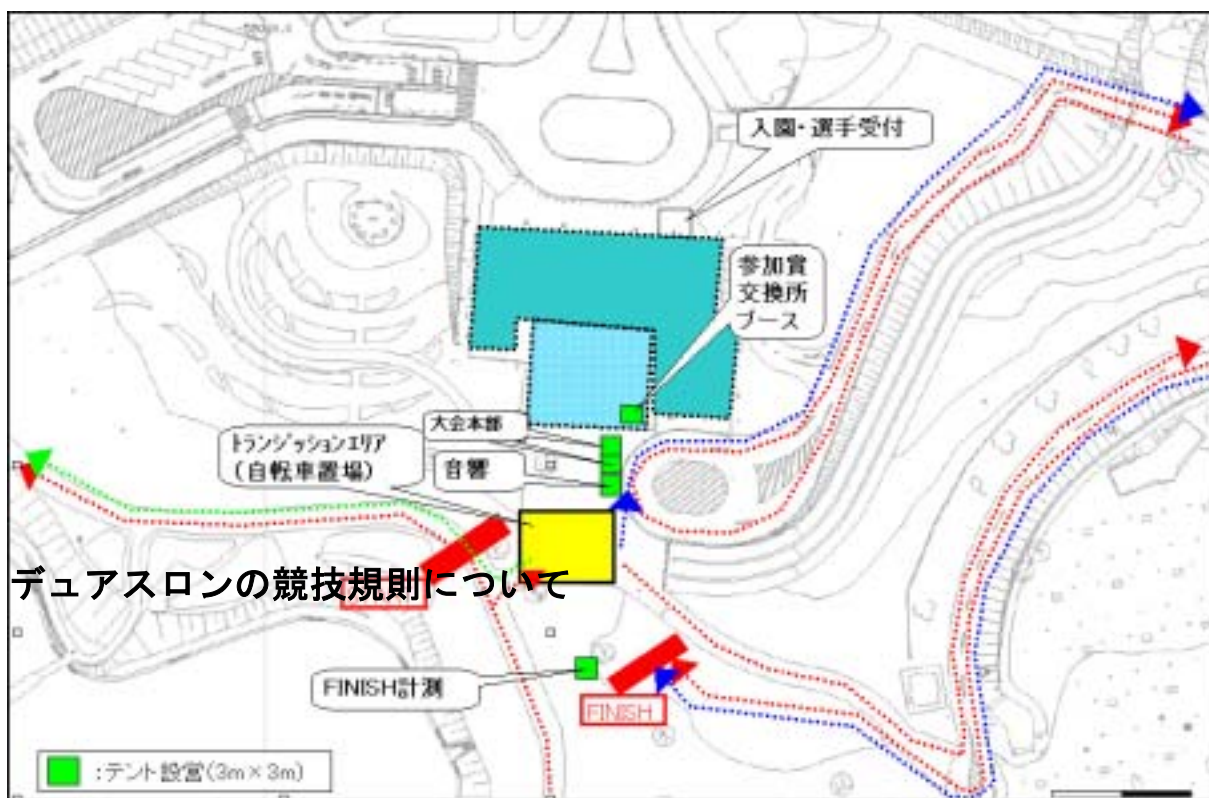


第2ラン コース (b)

予選・準決勝・決勝：2.0km×1周=2.0km
順位決定戦Bレース：2.0km×1周=2.0km



大会会場図



□競技者の心得

- 1 大会は予測できないことの連続である。風、暑さ寒さ、観客や車の飛び出し、見えないくぼみ。危険を察知し、適切な判断で競技する。
- 2 日頃の練習と健康管理。早めの水分補給。マイペース。リタイアの勇気を持つ。
- 3 ドラフトゾーンやランジション・スペースなど「競技スペース」を守る。

□競技について

- 1 競技は車の運転と同じ＝競技者は運転手。審判員は警察官。車間距離とキープレフト。追越し車線。悪路や渋滞での減速。徐行と加速、ゆずりあいの精神で安全運転。

□ウェアと用具

- 1 バイクでは、規定のヘルメットと用具。ランではシューズを着用。
- 2 レースナンバーは、四隅を留める。全面が見えるよう気を配る。折り曲げ、変造は禁止。ナンバーベルト使用では、レースナンバーが極端に下にならないよう配慮。
- 3 サングラスは、透明度の高いものがよい。総合フィニッシュでは、サングラスをはずす。
- 4 音響・通信機器の使用は禁止。

□スムーズな競技とリタイア

- 1 危険・妨害行為は禁止。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守る。
- 2 リタイアは、スタッフに伝え、大会本部にも連絡する。

□ランジションエリア

- 1 競技コースの一部。エリア内は乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- 2 ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外す。
- 3 前輪の先端が、「乗車ラインを越えてから乗る」「降車ラインを越える前に降りる」。

□バイク（自転車）

- 1 バイクは体に合ったもの。
- 2 ヘルメットを深くかぶり、ストラップをあごにかかるように締める。
- 3 規制されたコースでも、交通規則を守る。表示板、コーン、大会フタッフ、競技役員の指示に従い競技する。
- 4 《前方注意・車間距離の確保》は、重要な義務。転倒や急ブレーキ、相手の動きに注意。エアロバーでは、視界が狭まりブレーキが遅れる。
- 5 キープレフト：左側走行（左端から 1m、コース幅の左側 1/3 以内基準）で競技する。コース右側は追い抜きスペース。
- 6 追い越しは、後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一声掛けて追い越す」と効果的。
- 7 ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止。

＜ドラフティングルール＞

- 1 ドラフティングは、他の競技者又は車両のドラフトゾーンの中に入って走行する事。ドラフティング禁止レースでは、他の競技者の優先進路を妨害する行為（他の競技者の右側を同一速度で走行を続ける事等）を「ブロッキング」として禁止している。
- 2 ドラフトゾーンは、バイク前輪の最前部を起点に、後方 7m 、横幅 3m（左右それぞれ 1.5m）の範囲。車両ドラフトゾーンは、車両の最前部の中心を基点として後方 35m、幅 5m（左右それぞれ 2.5m）の範囲。
- 3 自転車幅は 2m 以内。エリート、一般とも 2 台半から 3 台分の車間距離をあける。
- 4 ドラフトゾーンへ入れるのは、15 秒以内に追越せるとき。危険回避のためやむをえないときやトランジション出入り口付近。

＜バイク追越しの決まり＞

- 1 追い越しを行うときは、周囲の競技者に一声かけて追い越しを行うことを推奨する。
- 2 追い越し中は、《追い抜く意志を持って、前進している》ように見えなければいけない。ピタリと静止しているように見えると、規定タイム内でも警告を受ける。
- 3 前輪先端が、先行する前輪の先端よりも前に出たときに「追い越した」と見なす。
- 4 追い越した競技者は、追い越すときの速度を持続させ、追い越された競技者の前輪の最前部から 7m 以上引き離してから、緩やかにキープレフト走行に入るものとし、キープレフト走行に入る前に速度を緩めてはならない。
- 5 追い越された競技者は追い越された瞬間から加速を止め、15 秒以内に追い越した競技者の前輪の最前部から後方 7m 以上離れてドラフトゾーンから脱しなければならない。

□ラン（ランニング）

- 1 第 1 ラン、第 2 ランともにキープレフト（左側）で走る。マイペースで、一休みもできる。
- 2 追越しは前走者の右側から。

□エイドステーション

- 1 エイドステーションには、水、スポーツドリンク（CCD）、バナナを用意してあります。
- 2 エイドステーションはフィニッシュ後 1 箇所のみで、競技中に補給することはできません。

準決勝・決勝追加事項

エリート、エイジ、ジュニアクラスの方は、準決勝・決勝に進まれると「ドラフティング許可」レースとなるため、DH ハンドルの規制がございます。各自、規定に沿ったハンドルの装着をお願いします。なお、規定に反した自転車での参加は認められませんのでご注意ください。エアロバーは装着しなければならないものではありません。

第8章 バイク（自転車）

（エアロバー）

第100条 ドラフティングレースにおけるエアロバーは、次の各号に掲げる条件を満たさなければならない。

- (1) エアロバーの先端は、前輪ハブ軸より15cm以上、前方に出てはならない。

（図A）

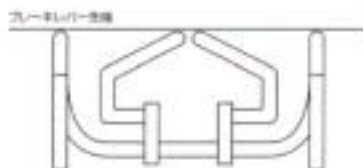


- (2) エアロバーの先端は、左右のブレーキレバーの最前部を結ぶ直線より前に出てはならない。

—49—

第8章 バイク（自転車）

（図B）



- (3) エアロバーの先端部分が前方に向いている場合は、先端を連結しなければならない。

（図C）



- (4) エアロバーの先端部分にシフトレバーなど突起した部品を装着してはならない。

—50—

誓 約 書

私は、カーフマン・ジャパン デュアスロングランプリシーズン6の各大会への参加にあたり、下記のことを誓います。

1. **【規則の順守義務と自己管理責任】** 私は、大会が一般公道・施設などを利用して行われるため、一般交通法規などはもとより大会主催者（以下、主催者と略す）が設けたすべての規約・規則・指示及び旅行主催者が設定した旅行日程・内容を順守し、私個人の責任において安全管理・健康管理に十分な注意をはらい大会に参加し、万一、体調などに異常が生じた場合はすみやかに競技を中止することを誓います。
2. **【競技特性の理解と参加適正】** 私は、デュアスロンおよびこれに関連するスポーツ経験があり、大会の変化の激しい環境のなかで行われる複合競技であり、競技者の体調は急激に変化する特性があることを認識しております。また、大会会場は、不安定な要素の多い野外あるいは施設などの広い範囲に特設されるため、緊急時の救護あるいは対応に支障をきたす可能性が高いことを良く理解しております。現在、私の健康状態は良好であり大会の参加になんら問題を生じることは予想されません。さらに私は、大会日より1年以内に医師の健康診断の結果健康であることが確認されています。また、アレルギー体質、過敏症などの特異体質や既往症など、さらには宗教上その他の理由などにより、大会医療班が緊急医療のために知っておいてほしいことがある場合には、事前に大会主催者に書面で申告いたします。なお、大会主催者からの要請があれば、健康診断書・負荷心電図証明書などを提出いたします。
3. **【競技の中止勧告順守と応急処置】** 私は、主催者により競技続行に支障があると判断された場合、主催者の競技中止勧告を受け入れます。また、大会開催中に私が負傷したり、事故に遭遇し、あるいは発病した場合には、医師および主催者が私に対し応急処置を施すことを承諾し、その応急処置の方法および結果に対しても異議を唱えません。
4. **【負傷・死亡事故の免責】** 私は、競技中および付帯行事の開催中に負傷した場合、またはこれらに基づいた後遺症が発生した場合、あるいは死亡した場合においても、その原因のいかに問わず、大会に係わる全ての大会関係者に対する責任の一切を免除致します。また、私に対する補償は大会に掛けられた傷害保険の範囲内であることを確認し承知します。
従って、私はここに、私自身、私の遺言執行人、管財人、相続人、近親者などのいずれから、私が被った一切の傷害について賠償請求、訴訟の提起およびそれらのための弁護士費用などの支払請求を行わないことを誓います。
5. **【不可抗力事項の免責】** 私は、気象状況の悪化および競技環境の不良など大会主催者の責に帰すべからざる事由により、大会が中止になった場合、または競技内容に変更があった場合、さらには競技用具の紛失・破損などにより競技あるいは競技参加に支障が生じた場合においても、主催者に対してその責任を追求しないこと並びに大会への参加のために要した諸経費（参加費を含む）の支払い請求を一切行わないことを誓います。
6. **【肖像権などの広報使用と商業的利用】** 私は、私の肖像・氏名・住所・年齢・競技歴などが、大会に関連する広報物全般および報道・情報メディアなどにおいて使用されることを了承し、これらに附随して主催者・管轄競技団体が制作する印刷物・ビデオ・情報メディアなどによる商業的利用を承諾致します。
7. **【親族の参加承諾と専属管轄権】** 私は、私の家族・親族または保護者が、本誓約書に基づく大会内容を理解し承し、私の大会参加を承諾していることを誓います。万一、大会に関する争いが生じた場合、その第一審の専属管轄権は、東京地方裁判所とし、準拠法は日本法とすることに同意いたします。

カーフマンジャパン大会実行委員会 御中

私は、大会への応募用書類のすべての記載事項が真実かつ正確であることを誓います。

また、私および私の保護者(未成年の場合)は、大会の誓約書および大会傷害保険を含む大会の内容を良く理解し承諾したことを誓い、下記に必要事項を明記し署名します。

参加者自筆署名捺印 印	保護者署名捺印 印
20 年 月 日	20 年 月 日

※未成年者は、保護者の承諾を示す署名捺印が必要です。